

本展覧会では「文房具」をテーマにしています!

書道では、文房具の中でも特に珍重され価値のある、筆、硯、紙、墨の四種をまとめて文房四宝とよんでいます。

「文房具を愛でる」に展示中の文房四宝は、書道美術館に寄贈されるまでは栗原蘆水という福山出身書家の所有品でした。今回陳列した作品はその一部ですが、栗原蘆水先生…貴重な筆も硯も墨もたくさんお持ちだったんだと思います。

本当にこんなにたくさん、実際に使う予定だったのでしょうか?

…そうですね。やっぱり♡目的は…「愛でること♡」だった

のでしょう。展示中の文房四宝をひとつずつじっくりご鑑賞ください。「書く」という目的の道具としてだけではなく、文房具の佇まいや素材の持つ質感、造形に美しさを感じ、これらが育まれた東洋文化に心満たされうっとりしますよ◎ これらは栗原先生の手に巡り着く以前から、所有者が替わりながらも大切にされてきたはずで。代々の持ち主である文人たちも、きっと文房を見ながらその魅力に酔いしれ、書作品を制作する気持ちを高めたに違いありません★ まさに文房具でモチベアアップです!

栗原先生の自用印とその印が押された作品も展示中です!おたのしみに!

所蔵品展観覧料

一般 150円 (120円)

高校生以下無料

※()内は有料20名以上の団体料金

次の方は観覧料が無料です

- 社会福祉施設に入所されている方
- 福山市・府中市・神石高原町に住所を有する65歳以上の方(運転免許証やマイナンバーカードなど、住所・年齢が確認できるものが必要)
- 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持参する方、及びその介護者1名

※開館時間は午前9時30分から午後5時までです。

※月曜日【 】の日は休館日です。

FUKUYAMA MUSEUM OF CALLIGRAPHY
ふくやま書道美術館

〒720-0067 福山市西町二丁目4番3号
JR福山駅福山城口(北口)から西へ約400m TEL 084-925-9222
Webページ www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-syodo/
電子メール syodo@city.fukuyama.hiroshima.jp

常設展示室・展示室

秋の所蔵品展Ⅱ

「文房具を愛でる」

会期：2025年10月24日(金)～12月14日(日)

休館日：月曜休館 ※ただし、11月3日(月・祝)、11月24日(月・休)は開館、11月4日(火)、11月25日(火)は休館。
会場：常設展示室・展示室



所蔵品展「文房具を愛でる」で
ご紹介予定のさまざまな文房具

展覧会内容

筆・墨・硯・紙。

中国の書文化を支えてきたこれら「文房四宝」は文字を書く道具であると同時に、書斎を彩る芸術品としても愛されてきました。

本展では、栗原コレクションから明清時代の逸品をはじめ、印材や筆筒、水滴といった細やかな道具の数々をご紹介します。

文房具の奥深く優雅な趣をご堪能ください。



筆筒・松下七賢林図



印材・田黄
(栗皮黄)



《洮河緑石蘭亭硯》



筆・漆龍飛文筆管



筆・堆朱筆管



水滴・白磁透彫